

新しい年の始まりによせて

日吉学園 校長 松尾 明

新年あけましておめでとうございます。

1月1日に、石川県能登半島を震源とするM7.6の地震が発生しました。未だに行方不明者の捜索が続いている中ですが、亡くなられた方のご冥福と、被災された方たちのお悔やみを申し上げます。

「羽田空港での航空機事故」や引き続く「ウクライナとロシア、イスラエルとイスラム組織ハマスの戦争」のニュースと合わせて、心を痛めた方も多かったのではないのでしょうか。

そんな中ですが、おめでたい話もありました。1月3日は、日置市の「二十歳を祝う式」が伊集院文化会館にて取り行われました。

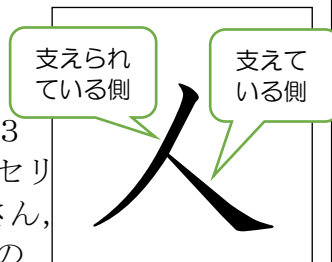
式の冒頭で、永山市長が、事前に準備された式辞は読まずに、次のように力強いメッセージを贈りました。

「人」という文字は、よく「人と人が支え合っている文字」とされることが多いですが、この文字のつくりをよく見てみると、右側が左側を支えている。二十歳になる、ということは、支えられる人間から、支える人間になるということです。

図にすると、右のようになります。

この話を聞けば、かつてのテレビドラマ「3年B組金八先生」の名セリフ、「いいですかあ皆さん、人という字はね、一人の人がもう一人の人を支えている字です。つまり、人と人が支え合っているから人なんです。」を思い出します。

話が少しそれますが、この話には興味深い後日談があります。



このドラマで主演を演じた武田鉄矢さんが、ある番組の中で「あの話は間違いでした。」と語ったのです。人という文字は、「ひと」と「ひと」が支え合っている様子を表したのではなく、自立している人を横から見た様子を表したもので、殷の時代（紀元前1000～0）の甲骨文字に由来するそうです。

この話を聞けば、「なるほど」と思いながらも、少し残念な気持ちになります。

そこで、「市長の挨拶」、「金八先生の名セリフ」、「人という文字の由来」から、

- ① 人は「自立」という確かな土台があって、その上でこそ互いに支え合い、前に進むことができるのではないかと、
- ② 「支えられる側」から、「支える側」へ、もっと言えば、「支えること」に喜びや生き甲斐を感じられるようになることが大切ではないかと、と考えてみました。

①について「教育基本法」の第2条「教育の目標」の中にも「自主及び自立の精神を養う」という文言があります。

具体的に言えば、「自分一人でも十分に生きていく知識・技能、精神力、体力を身に付けさせる」ということでしょうか。これは、本校の校訓「立志（かしこく）、友愛（やさしく）、克己（たくましく）」にも通じるところです。

②について日吉学園の教育理念に「9年間の一貫した教育で、自己実現をめざし、地域社会に貢献できる人材を育成する」というものがあります。この中にある「自己実現」を「将来、自分の好きなことや得意なことで、人の役に立つこと」と定義しています。これはまさに「支える側の姿」そのものです。

今年も、日吉学園の子供たちが、将来、「自立した、誰かを支えることができる人材」となるよう、日吉学園のスタッフで子供たちを支援してまいります。保護者、地域の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

「2 学期保護者アンケート」の結果 ～御協力ありがとうございました～

	評価項目	1 学期	2 学期
1	子どもさんは、学校生活を楽しく過ごしている。	3.5	3.5
2	子どもさんは、基礎的・基本的な学力が付いている。	3.2	3.3
3	子どもさんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	2.9	3.2
4	子どもさんは、基本的な生活習慣が身に付いている。	3.0	3.1
5	子どもさんは、進んで読書をしている。	2.6	2.6
6	日吉学園はいじめや不登校などの解決に向けて積極的に取り組んでいる。(人権週間、道徳教育の推進、生徒指導、教育相談 等)	2.9	2.9
7	日吉学園は子どもの安全確保について積極的に取り組んでいる。(安全点検、交通教室、不審者対応訓練、避難訓練 等)	3.3	3.3
8	日吉学園は子どもの学力向上に努めている。(分かる授業、学習の定着、見届け、個に応じた指導 等)	3.1	3.1
9	日吉学園は子どもの心身の健康や体力向上に積極的に取り組んでいる。(朝のかけ足運動、学校保健委員会、体育授業の充実、強化練習 等)	3.2	3.2
10	日吉学園は掃除や整理整頓など、環境整備に積極的に取り組んでいる。(花いっぱい運動、校内清掃活動、校内掲示物・展示物 等)	3.2	3.3
11	日吉学園は学校や子どもたちの様子について積極的に情報発信している。(PTA 総会、学級便り、学校便り、保健便り、ホームページ 等)	3.1	3.2
12	日吉学園は、保護者・地域との連携に努めている。	3.2	3.1
13	保護者は、学校行事やPTA活動、地域行事等に進んで参加、協力している。	3.0	3.2
14	保護者は、家庭学習の見届けやおひさま運動、読書活動等に協力している。	2.8	2.9
15	保護者は、家庭で将来のことや進路についてよく話題にしている。	2.9	3.0

地域と学校の繋がりが、各地域に学校があった7年前までと比べると、減ってきているように感じる。個々を尊重する部分はあってもよいが、学校としても地域に関わるという事がもう少しできればと思う。ひおき学の枠で、その関わりを増やすことはできないでしょうか。

「地域に学ぶ、地域を学ぶ」ことについては、大変重要と考えています。また、「これからの社会を創る子供たちに必要な資質・能力について、地域と連携して育成していく」という「社会に開かれた教育課程」という考え方が、学習指導要領にも示されています。現在、来年度の教育課程を編成するにあたり、9年間の学びの系統性や様々な観点を踏まえつつ検討しています。それぞれの地域の皆様にも御協力をお願いする機会があるかと思えます。その際は、どうぞよろしくお願いいたします。

後期課程のヘルメットですが、近年の暑さを考慮し風通しのよいものに変えるなどの予定はありますか？

自転車のヘルメットは SG マークや JCF 公認マークなど自転車用ヘルメットの安全規格が示されていれば、形や色も特に指定はありません。日常生活でも自転車のヘルメット着用は努力義務になってますので、普段の生活でも使用できるものを選んで下さい。

☆校内の環境に関すること☆

もう少しお花いっぱいの学園にして欲しいです。前期課程の子供達が喜ぶようなお花をお願いしたいです。

☆体育指導に関すること☆

体育の見学者に見学ではなく、役割を与えるのはやめてほしい。理由があり見学しているので。

後期課程持久走大会、学年別に何か分かりやすい目印をつけてほしい。

朝のかけ足をもっと定着させてほしい。

☆生徒指導に関すること☆

挨拶をしてくれる生徒が少なくなってきたので、寂しいです。

☆部活動に関すること☆

部活動への先生の負担を減らし、生徒のレベルアップにも繋がる、外部コーチの検討など、部活動を無くすのではなく、家庭の事情に左右されずに、スポーツが出来る機会として、無くさないで欲しいです

部活顧問の兼任をやめてほしい。

☆日吉っ子フェスタについて☆

日吉っこフェスタが毎年同じ内容なので、学習発表会のような舞台発表に変えてほしい。

日吉っ子フェスタの案内がよく分からず、後期の舞台発表も観たかったです。

☆配布物のペーパーレス化について☆

紙媒体の電子化をお願いしたい。長子のみでいいプリントも多いような気がする。

☆温かい励ましをいただきありがとうございます☆

いつもお世話になり ありがとうございます。運動会の時に、吹奏楽部の生演奏に感動いたしました。晴れやかなムードに包み込みそして、心が和み 素敵だなと思いました。これからのご活躍を期待しております。

多方面において安心して子どもを登校させています。日々の教職員皆様のご尽力、本当にありがとうございます。

毎日楽しく通わせていただきありがとうございます。

学校では、学期末ごとに保護者の皆様をお願いしているアンケート結果について職員会議で話し合ったり、それぞれの領域で検討したりする時間を設けています。今後も、学校をよりよくしていくための貴重な資料として活用させていただくためにも、お子さまそれぞれについて、すべての保護者の皆様からアンケートへの回答について、御協力いただきますようお願いいたします。